

「砂川駅前地区整備基本計画」を 策定しました！

図開発推進係TEL 74-8766

市では、砂川駅前地区整備基本計画（案）に対する意見募集（パブリックコメント）を2月13日～3月15日までの期間で行いました。その結果、3人の方から3件のご意見をいただきました。

「砂川駅前地区整備基本計画（案）」へのご意見

ご意見



市民の居場所を作るために、例えば砂川高校のボランティア同好会を活用し、高齢者と若い人が交流したり、病院帰りに寄りやすいカフェなどの場所を作ってはでしょうか。

「市民の居場所を作るために」ですが、砂川高校の生徒をはじめ20～60代の幅広い世代の方が集まった市民ワークショップや砂川市第7期総合計画における市民意識調査などの意見を踏まえて、「滞留・交流機能」の「フリースペース」「屋外広場」を中心に自宅や職場・学校以外の「第三の居場所」とする考えです。いただいたご意見につきましては、利活用を想定する中で参考とさせていただきます。

市の考え方



※紙面の都合上、ご意見・ご質問は一部の掲載としています。全てのご意見・ご質問は市ホームページおよび情報公開コーナーにて公表しています。

令和3年度は基本計画を踏まえ、設計に必要な現地調査を行うとともに、建物配置や部屋の間取り、建物外観などの概要を定める基本設計・具体的な利活用についての協議を進めます。

砂川駅前地区整備基本計画（概要）

＜用途別規模設定と用途配置の考え方＞

機能	用途	規模	用途配置の考え方
滞留・交流機能	フリースペース	250㎡程度	屋外広場と連携した活用が可能な位置に配置します
飲食機能	カフェ等	30㎡程度	フリースペースと連携し、広場からの視認性も確保できる位置に配置します
公益的機能	観光情報等発信施設	130㎡程度	
	起業・経営支援相談スペース	200㎡程度	
その他共用部	多目的室	90㎡程度	フリースペースに面した位置に多目的室を配置します
	通路、トイレ、機械室、倉庫等	500㎡程度	
施設に係る合計面積		約1,200㎡程度	

機能	用途	規模	用途配置の考え方
滞留・交流機能	屋外広場	1,200～1,500㎡程度	市民がゆったりと快適に過ごせる空間となるような広場を配置します

【全般的な用途配置の考え方】

- ・建物全体の運営や管理がしやすい位置に管理スペースを配置します
- ・東側の周辺商店街から西側の市立病院方面へ向かえるように、冬季を含む通年での通り抜けを意識した造りにします